

# 文化資源学セミナー

Seminar on Cultural Resource Studies

主催：金沢大学人間社会研究域附属 国際文化資源学研究センター

共催：金沢大学大学院人間社会環境研究科 文化資源マネージャー養成プログラム

「考古学と現代社会」第3回

Archaeology and Contemporary Society – Representation of Archaeology in Japan 3



金沢大学 人間社会研究域附属  
国際文化資源学研究センター



Graduate Program in  
Cultural Resource  
Management

文化資源マネージャー養成プログラム

## 現代「日本」考古学

Contemporary "Japanese" Archaeologies

1

溝口 孝司 MIZOGUCHI Koji

(九州大学)

現代日本の考古学、社会、アイデンティティ

Archaeology, Society, and Identity in Modern Japan

2

岡村 勝行 OKAMURA Katsuyuki

(WAC Japan 事務局)

日本におけるパブリック・アーケオロジー

Public Archaeology in Japan

3

対話：現代「日本」考古学

司会：ジョン・アートル John ERTL

(国際文化資源学研究センター)

考古学者 × 人類学者 × 参加者

Dialogue : Contemporary "Japanese" Archaeologies

Archaeologists × Anthropologists × Participants

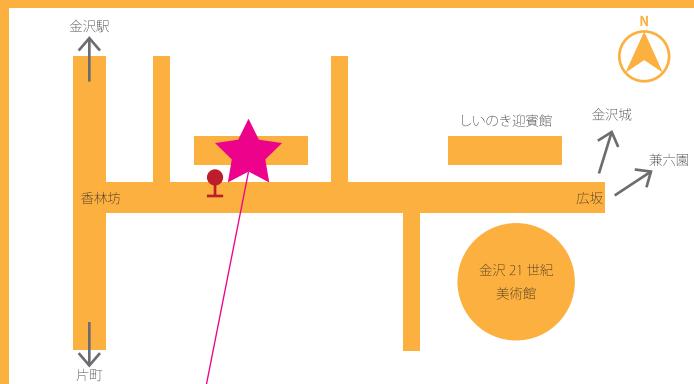
2014

3

15

(土)

13:30 ~ 17:30



場所：石川県四高記念文化交流館 多目的利用室3

金沢駅より：北鉄バス 香林坊中央公園前 下車すぐ

2016年にはWAC-8 (World Archaeological Congress-8、世界考古学会議 第8回総会) が京都で開催されます。

WACは約130ヶ国に会員を有する、最大規模の考古学に関する国際学会です。世界各地から考古学者が集まり、学術研究発表だけでなく文化遺産に関わる社会問題をも論じることが特徴のひとつです。今まで以上に、日本の考古学に注目が集まる場になるでしょう。世界へ日本考古学を発信し続けてきたゲストスピーカーとともに「日本」考古学のこれまでとこれからを考えます。

\*使用言語は日本語です。Official Language is Japanese.

問い合わせ 吉田 泰幸

Tel : 076-264-5802 E-Mail : yoshi23@staff.kanazawa-u.ac.jp